

FAX 送付先 ; (有) イーアイ宛 FAX 03-3436-0678**IBP-WUFI Seminar in Japan 2011 参加申込書**

◆お名前 :

◆ご所属 :

◆ご住所 (会社・自宅) :

◆ご連絡先

電話番号 : FAX 番号 :

メール :

* 複数で参加の場合は、参加申込用紙をコピーしてご記入下さい

◆開催日

 2011/4/11 (月) 10:00~17:00 10,000 円 (税込)

* 実体験希望者はノートパソコンをご持参下さい。

◆参加費用合計

円 (税込)

◆参加費振込先

平成 23 年 3 月 25 日 (金) までに指定口座にお振込下さい。

みずほ銀行 神谷町支店 普通 8104918 有限会社 イーアイ

* 振込費用はご負担願います。

◆会場へのアクセス

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 6階 62 会議室

東京メトロ・日比谷線 : 神谷町駅より 5分

都営地下鉄・大江戸線 : 赤羽橋駅より徒歩 5分

都営地下鉄・三田線 : 御成門駅より徒歩 7分

お問い合わせ : 有限会社イーアイ (E-Information)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407 メカトロ団体内

電話 03-6809-1700 FAX 03-3436-0678 電子メール info@f-ei.jp

**IBP-WUFI Seminar in Japan (2011) 開催のご案内**

WUFI (ヴーフィー) は世界各国で使用されている非定常熱湿気同時移動解析プログラムです。今回の WUFI セミナーは「WUFI の計算結果の効果的なプレゼンについて知りたい」との要望をふまえて、内断熱と外断熱、高気密・高断熱、パッシブハウス等の正しい建築 (断熱・気密) 工法についてのシミュレーションを取り上げます。講師による講演とシミュレーション体験を実施致します
セミナーにご参加いただき、使用法を習得し、是非とも業務にご活用下さい。

会場 : 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 6階 67 会議室
主催 : フラウンホーファー建築物理研究所 (IBP) 有限会社イーアイ (EI, Ltd.)
後援 : 特定非営利活動法人 外断熱推進会議
日程 : 2011 年 4 月 11 日 (月)

日時・費用

開催日	時間	参加費用
2011/4/11 (月)	10:00~17:00	10,000 円 (税込)

* 実体験希望者はノートパソコンをご持参下さい。

カリキュラム

09 時 30 分 開 場

10 時 00 分 開 講 主催者ご挨拶

10 時 10 分 講 演 日本における WUFI の必要性 (講師 : 田中辰明博士)

11 時 00 分 講 演 ドイツにおける建築物理と WUFI (講師 : 田中絵梨)

12 時 00 分 昼 食 (各自 会場の地下三階に食堂がございます)

13 時 00 分 講 演 WUFI の概要 (講師 : 田中絵梨)

湿気による害の紹介、WUFI の計算結果と実測結果との比較、入力データについての大事な予備知識、WUFI-2D や WUFI Plus の紹介などを行います。

希望者には、WUFI の期間限定プログラムをノートパソコンにインストール (昼休みに) して壁体内の熱と湿気の移動 (挙動) について体験していただきます。

(希望者はノートパソコンをご持参ください)

14 時 30 分 結果の見方 (結果の種類やプレゼンテーションの仕方など) (講師 : 田中絵梨)

15 時 45 分 日本での事例紹介 (講師 : (有) イーアイ)

16 時 45 分 質 疑

17 時 00 分 閉 会

■ 講師のご紹介

□ 田中 辰明（お茶の水女子大学名誉教授、外断熱推進会議副理事長）



昭和40年3月 早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専修修了、
昭和40年4月～平成5年3月 株式会社大林組技術研究所、昭和
46年～昭和48年 DAAD（ドイツ学術奉仕会）奨学生としてベルリ
ン工科大学ヘルマン・リーチェル研究所客員研究員、平成5年4
月～平成18年3月 お茶の水女子大学生活科学部教授、平成18
年4月～ お茶の水女子大学生活環境研究センター客員研究員、平成18年6月 お
茶の水女子大学名誉教授、現在、NPO法人 外断熱推進会議（EiPC）副理事長
著書に、田中辰明、柚本 玲：これからの外断熱住宅：工文社（2007）、田中 辰明：
防寒構造と暖房：理工図書（1993）、田中 辰明編：住居学概論：丸善（1994）、日
本建築学会（分担執筆）：建築設計資料集成：日本建築学会（1983）他多数
受賞等、ヘルマン・リーチェル栄誉メダル：ドイツ技術者協会（VDI）（2006年10
月6日）、「建築物環境衛生向上発展」の功績による表彰：厚生労働大臣（2008年
1月17日）他

□ 田中 絵梨（ドイツ フラウンホーファー建築物理研究所 研究員）



お茶の水女子大学の田中辰明研究室に所属し2003年に修士課程
を修了（生活科学修士）。その後、2年間、DAAD（ドイツ学術奉
仕会）奨学生としてフラウンホーファー研究所で省エネルギー住
宅について研究した後、同研究所に勤務。2006年より、WUFI が
開発された部署で、主に日本向けのWUFIの作成に従事している。

レポート：建材試験センターの機関誌、「建材試験情報」にフラウンホーファー建
築物理研究所の研究レポートの翻訳を連載（2006年11月、12月、2007年3月）。
建築環境・省エネルギー情報 IBEC 誌にドイツの省エネルギー住宅に関する連載
（2006年3月から2007年7月）。

また、(有)イーアイのホームページにドイツからの便りを連載。

■ 非定常熱湿気同時移動解析プログラム WUFI®とは？

WUFI®（ヴーフィ）はドイツのフラウンホーファー建築物理研究
所(IBP)により開発された非定常熱湿気同時移動解析プログラムで
す。「複層からなる建物部位の熱湿気性状を実際の気象条件を考慮
して把握するため、水蒸気拡散・液水輸送の知見に基づいて作られ
たプログラム」で、欧米で広く標準的に使われています。住宅の高
断熱・高気密化による、湿気の害の危険性を南北に長く気候の異な
った我が国の気象条件に応じて計算し、予測します。

■ WUFI®はなぜ必要？

省エネルギーを目指し高気密高断熱化した現在の日本の建物で
は、室内で発生した湿気が屋外へ逃げにくくなっており、その結果
様々な問題が起きています。

- ・室内表面や壁体・屋根内部で結露・カビが生じる
- ・湿気による藻類の発生、サビ、剥離、凍害、断熱性能の低下等
これらの被害を予防するためには、計画段階で建材内部の結露の
有無を予測し、その対策を施す必要があります。WUFI®を用いれば、
簡単な操作で結露をはじめとする熱湿気性状をあきらかにするこ
とができるため、適切な建築計画を立てることができます。

■ だが、WUFI®を使用するのか？

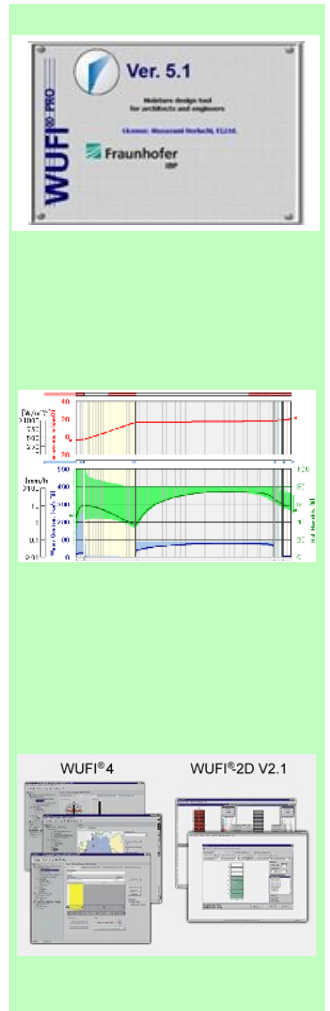
WUFI®は研究者や建材メーカー、プランナー、設計事務所、工務
店、建設会社、ハウスメーカー、設備会社の方が使われます。

WUFI®は入力画面や計算結果がビジュアル的に分かり易くつく
られているため、壁や屋根における熱及び湿気の移動、カビ発生の
予測を初心者でもおこなうことが可能です。

■ 私たちイーアイがWUFI®をおすすめする理由

イーアイ（EI, Ltd.）はフラウンホーファー建築物理研究所（IBP）
と代理店契約を結んでいます。WUFI®は非常に汎用性の高いPCソ
フトウェアであり、ユーザーにとっての最大の利点は、結果の正確
性はもちろん、工学的・数学的知識を持たない人にも大変分かり易
く操作し易いということです。

イーアイは日本において建築物理に基づく良い建物が普及する
ことを目指し、IBPに協力し「WUFI® Pro5.1 日本版」（英語）を
開発しました。詳細は、イーアイまでお問い合わせ下さい。



Fraunhofer-Institut für Bauphysik (IBP)

Directors: Prof. Dr.-Ing. Gerd Hauser, Prof. Dr.-Ing. Klaus Sedlbauer

D-70569 Stuttgart, Nobelstr. 12, (Postf. 80 04 69, 70504 Stuttgart), Tel.: +49-(0)711/970-00

D-83626 Valley, Fraunhoferstr. 10, (Postf. 1152, 83601 Holzkirchen), Tel.: +49-(0)8024/643-0

販売代理店：有限会社イーアイ (E-Information)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407 メカトロ団体内

電話 03-6809-1700 FAX 03-3436-0678 電子メール info@f-ei.jp

Fraunhofer
IBP

